

2026年小網代フリートレース帆走指示書

適用レースは1月、2月、3月、4月、6月、8月、9月、10月、11月、12月

(別途帆走指示書は5月、10月のKFRランデブーレース)

【参加艇は、安全運航・海の交通ルールを遵守すること】

2025年12月23日

小網代ヨットクラブ レース委員会



コース名	コース及び回り方	距離	その他
A	Stー灯(左に見て)ー中央ブイ(左に見て)ー灯(右に見て)ーFn	24.2M	AはM旗掲揚のマーク ポート Bは定置網 Cは定置網(Bの南) 南西ブイは城ヶ島南西沖 浮漁礁ブイ 西方ブイは城ヶ島西方 浮漁礁ブイ 中央ブイは相模湾中央 浮漁礁ブイ 灯は網代崎灯浮標(赤白 ブイ) G定置は油壺定置網 釜根ブイは三崎港釜根 灯浮標 Stはスタート Fnはフィニッシュ
D	Stー灯(左に見て)ー南西ブイ(左に見て)ー灯(左に見て)ー 南西ブイ(左に見て)ー灯(右に見て)ーFn	21.5M	
E	Stー灯(左に見て)ー南西ブイ(左にみて)ー灯(右にみて)ーFn	11.3M	
F	Stー灯(左に見て)ー西方ブイ(左に見て)ー灯(右に見て)ーFn	15.4M	
G	Stー灯(左に見て)ーG(左に見て)ー釜根ブイ(右に見て)ー G(右に見て)ー灯(右に見て)ーFn	4.8M	
H	Stー灯(左に見て)ー西方ブイ(左にみて)ー南西ブイ(左にみ て)ー西方ブイ(左にみて)ー灯(右にみて)ーFn	23.8M	
J	Stー灯(左に見て)ー西方ブイ(左にみて)ー南西ブイ(左にみて) ー灯(右にみて)ーFn	17.3M	
K	Stー灯(右に見て)ーK(左に見て)ー灯(左に見て)ーFn	6.0M	
R	Stー灯(左に見て)ー中央ブイ(左に見て)ー西方ブイ(左に見て)に 見てー灯(右に見て)ーFn	26.2M	
M	Stー灯(左に見て)ーG定置(左に見て)ー 釜根ブイ(右に見て)ーG定置(右に見て)ー灯(左に見て)ー G定置(左に見て)ー釜根ブイ(右に見て)ーG定置(右に見て)ー 灯(右に見て)ーFn	8.6M	

※本部艇のコース旗にご注意ください。予定とは別のコースになる場合があります。

※Kマークの位置: 亀城灯台の西南西およそ0.65マイルの位置 (N35° 12.1' E139° 34.3' 付近)

※灯(赤白ブイ)位置: 網代崎灯浮標(N35° 10.0' E139° 36.0' 付近)

※南西ブイ位置: 城ヶ島南西沖浮漁礁(N35° 05.5' E139° 32.5' 付近)

※西方ブイ位置: 城ヶ島西方浮漁礁(N35° 07.5' E139° 27.7' 付近)

※中央ブイ位置: 相模湾中央浮漁礁(N35° 11.7' E139° 21.8' 付近)

※釜根ブイ位置: 三崎港釜根灯浮標(N35° 08.5' E139° 36.3' 付近)

※油壺定置網ブイ: N35° 09.7' E139° 35.8' 付近を西側エンドとする定置網のブイ

2. スタート
- スタートはRRS26に従って行われる。予告信号(クラス旗)には小網代ヨットクラブ旗を使用する。スタート予告信号時刻はKFR2025公示を参照の事。スタート時にVHF 71Chでリコール艇等の情報を発信する場合があるが、あくまで本部艇フラッグが優先され、仮にそれが聴取できないからといって救済の対象にはならない。
- ※早すぎるスタート
- 早すぎるスタートはOCSに代わるペナルティとしてCTに5%のタイムペナルティを課すことがある。レース距離10M以下のレースは原則救済しない。
3. スタートライン
- 本部艇のオレンジ旗を掲揚しているマストまたはポールとポート側の端となるマーク(黄色の円筒型ブイ)の見通し線とする。
本部艇の一部または本部艇の近辺にインナーマークを設置する場合がある。その場合、本部艇とインナーマークの間は航行禁止とする。
スタートラインの消滅はスタート時刻から20分後とする。
4. フィニッシュライン
- 本部艇のブルー旗を掲揚しているマスト又はポールとマーク(黄色の円筒型ブイ)の見通し線とする。但し、荒天などにより本部艇によるフィニッシュライン設営が困難な場合はフィニッシュラインを防波堤の延長線とする場合がある。その場合、小網代湾口防波堤上にJSAFエンサインを掲揚する。
5. 本部艇
- JSAFエンサインを掲揚する。
6. レース・タイム・リミット
- 15:00 (但し1月は12:00、6月・8月・9月は16:00)までにフィニッシュしなかった艇はDNFと記録される。(合同レースの場合、5月初島、7月合同レース、9月KFRランデブーレースは別途帆走指示書による。)
7. コース短縮とフィニッシュライン
- コース短縮は、RRS32に従って行う。網代崎灯浮標(赤白ブイ)あるいはAマークボートで行う場合がある。網代崎灯浮標(赤白ブイ)で行う場合のフィニッシュラインは、網代崎灯浮標と本部艇のS旗を掲揚しているマスト又はポールの間とする。Aマークボートで行う場合のフィニッシュラインは、葉山灯台(裕次郎灯台)とAマークボート艇のS旗を掲揚したマスト又はポールの見通し線とする。
8. 艇長会議
- 艇長会議は行わない。(ただし、5月および、9月KFRランデブーレースは別途帆走指示書による。)
各レース当日の本部艇コミッティへ連絡する場合は、掲示板に掲載された連絡先に行く。(運営によってはVHF 71Chにて聴取する場合がある。)
9. 出艇申告 [DP]
- 出艇申告は、小網代ヨットクラブレース委員会への出艇料の支払い又は振り込みをもって行う。9月熱海ランデブーレースに関しては、事前振り込みとする。海上での申告はスタート20分前までに行わなければならない。
10. レース旗 [DP]
- 参加艇はJSAFレース旗をバックステー又は船尾付近にスタートからフィニッシュまで掲揚すること。このレース旗を掲揚していない艇はレースに参加出来ない。(完走した場合でもDSQとなる。)SYCとの合同レースの場合、参加艇は合同レース指定のレース旗と並べ視認しやすいよう掲揚すること。
11. 公式掲示板
- レース委員会からの情報は小網代ヨットクラブホームページに掲示する。緊急の場合はEメールで通達する。また、クラブハウス1階掲示板にも掲示する。
12. 抗議と救済の要求
- 抗議と救済の要求は、RRS61、62にしたがって行われなければならない。抗議しようとする艇は最初の妥当な機会に(プロテスト)と声をかけ、目立つように赤色旗を掲揚し、レース終了まで掲揚し続けなければならない。レースのフィニッシュの際、もしくは運営艇に抗議の意思を伝えなければならない。(RRS61. 1の変更)。
13. 中止等の判断
- 気象条件等によって、スタートラインが設営できない場合にはレースを中止する。レースの中止等の判断は該当レースの担当コミッティおよびレース委員会が行い、その決定に関しての抗議は一切受け付けない。
原則として、気象警報(強風、強風波浪)発令や台風の接近が予測される場合で、風速15m/sを超える強風が予測されている場合はレースの中止を検討する。また、天変地異、伝染病対策の場合にもレースの中止を検討する。

14. エンジンの使用 自艇又は乗員が危険な状態にある、もしくは、なると思われる場合、及び、危険な状態にある人員又は他の船舶を救助する場合には、どのような推進方法を用いてもよい。その後レースに復帰する場合には、レース結果に有利になるような方法を取ってはならない。エンジンを使用した場合は、フィニッシュ後速やかに「エンジン使用の状況」を記入した文書をレースコミッティーに提出すること。
15. オートパイロットの使用 乗員が2名以下の場合、オートパイロットの使用を許可する。但し、ナビゲーションシステムとの連動は認めない。
16. 責任の所在 レースに関わるすべての責任は各参加艇にあり、レース委員会、コミッティーはその企画運営にいかなる責任も負わないものとする。
17. スタートしない艇、リタイアした艇[DP] 出艇申しスタートしない艇、リタイアした艇、タイムリミット時刻を過ぎフィニッシュしなかった艇は、その旨を直ちにコミッティー（又はレース本部）に報告しなければならない。この報告は艇の責任者が行い、第三者に伝言を託してはならない。
18. その他 指示事項 (1)乗員はフローティングデバイスを着用すること。”個人用フローティングデバイス”については従来のセーリング用のもの及び検定品を認める。※外洋特別規定2022-2023「附則B」5.01.1、OSR国内規定となる。なお、ハーネスおよびジャックラインを使用可能な状態とすることを強く推奨する。（各艇の責任において安全性を事前確認すること）。
(2)レース実施海域沿岸には、定置網、生簀(いけす)などの漁業施設が多数現存する。参加艇は事前の水路調査を十分に行うこと。
網代崎の西側は浅瀬があるので、網代崎に近付き過ぎない様十分注意すること。
(3)レース本部は、VHF 71ch【みさきよつと】を運用することがある。無線機搭載の参加艇はレース参加中に運用できるようにしておくこと。